平成27年度 第1回 小倉記念病院治験審査委員会会議の記録の概要

平成 27 年 4 月 20 日 (月) 17:15~17:45 開催日時 開催場所 小倉記念病院 第3-1 会議室 出席委員名 大渕 美帆子、福岡 晃輔、横田 忠明、里田 佳代子、竹内 良夫、入江 利行、中井 栄 治、野田 耕作、井芹 信彦、片江 香津美 欠席委員名 安藤 献児、宮﨑 博章

議題及び審議

【継続審議】

な議論の概要

- 結果を含む主 | 議題 1. バイエル薬品株式会社の依頼による DIALOGUE 15141 固定用量による補正/未治療及 び透析前(欧州及びアジア太平洋地域)
 - ・治験実施計画書別紙 2 の変更ついて、引き続き治験を実施することの妥当性を審議 した。
 - ・治験依頼者から報告された安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を実 施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

- 議題 2. バイエル薬品株式会社の依頼による DIALOGUE 15261 維持/赤血球造血刺激因子製 治療中及び透析前(欧州及びアジア太平洋地域)
 - ・当院で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性を審 議した。
 - ・治験実施計画書別紙 2 の変更ついて、引き続き治験を実施することの妥当性を審議
 - ・治験依頼者から報告された安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を実 施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

- 議題 3. バイエル薬品株式会社の依頼による DIALOGUE 15653 欧州及びアジア太平洋地域にお ける透析前の長期継続試験
 - ・Clinical study protocol、治験実施計画書、治験実施計画書別紙 2、説明文書・同 意文書、治験参加カードの変更ついて、引き続き治験を実施することの妥当性を審 議した。
 - ・治験依頼者から報告された安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を実 施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

- 議題 4. テルモ株式会社の依頼による小口径血管病変を対象とした薬剤溶出ステント TCD-10023(SV)の臨床試験
 - ・当院で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性を 審議した。

審議結果:承認

議題 5. エドワーズライフサイエンス株式会社の依頼による大動脈弁狭窄患者を対象とした 経カテーテル生体弁 (20 mm) の臨床試験

・治験依頼者から報告された安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

- 議題 6. ジョンソン・エンド・ジョンソンの依頼による G-008 における臨床試験
 - ・当院で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性を 審議した。

審議結果:承認

- 議題 7. 日本ゴア株式会社の依頼による大腿膝窩動脈に対する末梢血管用ステントグラフトシステム (GP1101) の多施設共同検証試験
 - ・当院で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性を 審議した。

審議結果:承認

- 議題 8. ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社の依頼による動脈硬化性病変の 治療における BS,1001S の安全性及び有効性を評価する前向き多施設共同試験
 - ・治験依頼者から報告された安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を 実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

- 議題 9. 日本イーライリリー株式会社の依頼による動脈硬化性疾患リスクの高い血管疾患患者を対象とした LY2484595 の第 Ⅲ 相試験
 - ・治験依頼者から報告された安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

- 議題 10. アッヴィ合同会社における糖尿病性腎症患者を対象とした ABT-627 の第Ⅲ相試験
 - ・治験依頼者から報告された安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

- 議題 11. アボット バスキュラー ジャパン株式会社の依頼による虚血性心疾患被験者に対する AVJ-301 と金属製薬剤溶出型ステントとの比較臨床試験
 - ・治験依頼者から報告された安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

- 議題 12. 日本メドトロニック株式会社の依頼による浅大腿動脈及び/又は近位膝窩動脈におけるアテローム性動脈硬化病変を有する患者を対象とした MDT-2113 及び標準経皮的血管形成術の有効性及び安全性を比較する無作為化臨床試験
 - ・当院で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性を

審議した。

審議結果:承認

議題 13. 東レ株式会社の依頼による腹膜透析患者における既存治療抵抗性のそう痒感症を対象とした TRK-820 の第 Ⅲ 相試験

・治験依頼者から報告された安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

- 議題 14. サノフィー株式会社の依頼による急性冠症候群を発症した高コレステロール血症の 患者を対象とした Alirocumab の第 3 相試験
 - ・治験依頼者から報告された安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

- 議題 15. バイエル薬品株式会社の依頼による冠動脈疾患又は末梢動脈疾患患者におけるリバーロキサバンによる主要心血管イベントの抑制を検討する無作為化比較試験
 - ・治験依頼者から報告された安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

- 議題 17. 日本製薬株式会社の依頼による門脈血栓症患者を対象とした NPB-06 の第Ⅲ相試験
 - ・治験責任医師から報告された緊急回避のための逸脱報告に基づき、引き続き治験を 実施することの妥当性を審議した。

審議結果:承認

- 議題 18. バイエル薬品株式会社の依頼による塞栓源を特定できない塞栓性脳卒中(ESUS)発症後間もない患者を対象とする再発性脳卒中及び全身性塞栓症の発症抑制におけるリバーロキサバン(15mg1 日 1 回投与)のアスピリン(100mg)に対する有用性を検討する多施設共同、無作為化、二重盲検、ダブルダミー、実薬対照、イベント主導型、第 III 相優越性試験(NAVIGATE ESUS)
 - ・治験実施計画書別紙2の変更について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。
 - ・治験依頼者から報告された安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

- 議題 19. 日本メドトロニック株式会社の依頼による MDT-2114 ゾタロリムス溶出型 2.0 mm 径 ステントの臨床評価
 - ・治験実施計画書、治験実施計画書別添資料 8、症例報告書サンプルの変更について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。

審議結果:承認

議題 20. 日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社によるステント留置を伴う経皮的冠動脈 インターベンション後の非弁膜症姓心房細動患者を対象としたダビガトランエテキシラートの 第**III**b 相試験

・治験依頼者から報告された安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

【報告事項】

議題 1. 血栓性血小板減少性紫斑病に対するリツキシマブの医師主導治験

- ・治験の終了が報告された。
- ・モニタリング報告書について報告された。

特記事項

当該治験に利害関係のある委員は審議及び採決には参加していない。